



平成26年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日
東

上場会社名 株式会社アイスタイル 上場取引所
 コード番号 3660 URL <http://www.istyle.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉松 徹郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 菅原 敬 (TEL) 03(5575)1260
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第3四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第3四半期	5,137	9.8	226	△58.0	215	△58.9	46	△84.6
25年6月期第3四半期	4,676	44.2	539	9.3	523	5.4	303	3.7

(注) 包括利益 26年6月期第3四半期 295百万円(△5.0%) 25年6月期第3四半期 310百万円(6.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第3四半期	3.19	3.12
25年6月期第3四半期	23.36	21.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年6月期第3四半期	5,882	4,289	72.3
25年6月期	5,523	3,984	71.6

(参考) 自己資本 26年6月期第3四半期 4,253百万円 25年6月期 3,952百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年6月期	—	0.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,914	7.9	245	△66.8	232	△67.5	0	△99.9	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期3Q	14,873,000株	25年6月期	14,659,200株
② 期末自己株式数	26年6月期3Q	188,200株	25年6月期	188,200株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期3Q	14,643,567株	25年6月期3Q	12,987,145株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (将来に関する記述等に関して)
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
 - 平成26年6月期の連結業績予想に記載の1株当たり当期純利益の計算の基礎となる期中平均株式数につきましては、本書提出日前日までの新株予約権の行使による増加株式数を反映させて算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、平成26年6月期を転換点と位置づけ、事業改善や新規サービス開発への積極的な投資を計画しております。その為、今期は増収減益を計画しておりますが、中期目標として掲げた平成28年6月期売上高100億円、営業利益15億円を達成すべく、国内外において事業を推進しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間（平成25年7月1日～平成26年3月31日）の業績は下記のとおりとなりました。

売上高	5,137,037千円（前年同期比 9.8%増）
営業利益	226,313千円（前年同期比 58.0%減）
経常利益	215,030千円（前年同期比 58.9%減）
純利益	46,691千円（前年同期比 84.6%減）

当第3四半期連結累計期間におきましては、消費税率変更前の駆け込み需要の影響もあり、EC事業・店舗事業が伸長いたしました。また、収益面での貢献はないものの、新規サービス「ちおまる」をローンチし、サービス基盤の強化を進めております。

利益面につきましては、第1四半期に本社移転を行ったことによる移転費用や家賃増が影響し、販売費及び一般管理費は3,048,520千円となりました。また、海外子会社等で損失計上をしていることから、税負担が大きくなり、純利益は46,691千円となりました。

各セグメントの業績につきましては、次のとおりです。

① メディア事業

メディア事業における当第3四半期連結累計期間（平成25年7月1日～平成26年3月31日）の業績は次のとおりです。

売上高	2,494,267千円（前年同期比 5.6%増）
セグメント利益	52,585千円（前年同期比 84.4%減）

メディア事業の主力サイトである「@cosme」の月間ユニーク訪問者数は880万人（グループサイト全体では932万人）となり、堅調な推移となりました。

しかしながら、収益面では一部化粧品メーカーの出稿抑制もみられ、「@cosme」の広告収益が伸び悩みました。PCサイト、スマートフォンサイトの広告メニューの見直しを行うなど、対応に着手するとともに、DSPサービスのスタートによりクライアントニーズに応えられる体制を整えてまいります。

また、プレミアム課金のプロモーションをサービスリリースに合わせる為に当第3四半期では抑制し、会員数の伸びが鈍化いたしました。今後、サービスの強化とそのリリースに合わせたタイミングでプロモーションを実施し、会員数の増加を図る予定です。

② EC事業

EC事業における当第3四半期連結累計期間（平成25年7月1日～平成26年3月31日）の業績は次のとおりです。

売上高	481,290千円（前年同期比 12.8%増）
セグメント利益	51,468千円（前年同期比 47.4%増）

EC事業におきましては、消費税率変更前の駆け込み需要も見られたことから収益が伸長いたしました。現在、当社グループのサービスサイトからの送客を行っておりますが、徐々にリピーター率が改善しております。

以上の結果、売上高が481,290千円と大きく伸長いたしました。

③ 店舗事業

店舗事業における当第3四半期連結累計期間（平成25年7月1日～平成26年3月31日）の業績は次のとおりです。

売上高	1,725,080千円（前年同期比 24.2%増）
セグメント利益	145,855千円（前年同期比 116.8%増）

当第3四半期では、プランタン銀座店を閉店し、ルミネ有楽町店を開店いたしました。これにより売り場面積が拡大し、収益向上に貢献いたしました。EC事業同様、消費税率変更前の駆け込み需要も見られたことから、各店舗が順調に売上を伸ばしました。

以上の結果、売上高は1,725,080千円と順調に推移いたしました。

④ その他事業

その他事業における当第3四半期連結累計期間（平成25年7月1日～平成26年3月31日）の業績は次のとおりです。

売上高	436,399千円（前年同期比 12.2%減）
セグメント損失	51,440千円（前年同期セグメント利益 68,582千円）

エステサロン等の検索サイト「ispot」においては、第2四半期より事業の立て直しを行っております。当第3四半期においては、固定料金を引き上げたことによる一部店舗の解約がみられるなど、契約店舗数が減少いたしました。一方、徐々に月額単価の向上が見られました。契約解除は今後も一定数見込まれますが、サービスの改善による解約率の低下に努めるとともに、新規店舗の開拓に注力してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産の額は、前連結会計年度末に比べ358,625千円増加し5,882,255千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の額は、前連結会計年度末に比べ656,479千円減少し3,353,161千円となりました。これは主に、現金及び預金が802,416千円減少したこと、また受取手形及び売掛金が83,470千円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の額は、前連結会計年度末に比べ1,015,105千円増加し2,529,094千円となりました。これは主に、投資有価証券が711,873千円増加したこと、有形固定資産が246,192千円増加したこと等によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ53,566千円増加し1,592,526千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の額は、前連結会計年度末に比べ118,209千円減少し1,017,388千円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が143,420千円減少したこと、未払法人税等が106,758千円減少したこと、事務所移転費用引当金が36,828千円減少したこと、買掛金が181,490千円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の額は、前連結会計年度末に比べ171,775千円増加し575,137千円となりました。これは主に、銀行借入を行ったため長期借入金が増加した129,402千円増加したこと等によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の額は、前連結会計年度末に比べ305,059千円増加し4,289,728千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加219,916千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における、業績動向及び業績予想に対する進捗状況を踏まえ、平成25年7月26日に公表いたしました平成26年6月期の業績予想を修正しております。詳細については、本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(ポイントに関する新たな会計処理の採用)

従来、顧客に付与されたポイントの使用による費用の発生に備えるため、四半期連結会計年度末において将来利用されると見込まれる額をポイント引当金として計上しておりましたが、当第1四半期連結累計期間より、ポイント発行時にポイント発行額を債務認識する方法を採用しております。

当該変更は、当社グループでは、当第1四半期連結累計期間より、マーケティングツールとしてのポイントの付与サービスの拡充を行っていること、及び、マーケティングツールとしてのポイント活用を目的として外部企業に対するポイント発行を管理するためのシステムを整備し、ポイントの売買方式を採用したことに伴い、ポイント発生時にポイント発行額を債務認識することが、当社グループの財政状態及び経営成績をより適切に表示するものと判断したことによります。

この結果、当第3四半期連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ4,382千円増加しております。

なお、これに伴い、当連結会計年度の期首において、前連結会計年度末のポイント債務を流動負債(その他)として、38,264千円追加計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,707,881	1,905,465
受取手形及び売掛金	978,814	1,062,285
商品	188,012	250,552
その他	148,076	143,107
貸倒引当金	△13,144	△8,248
流動資産合計	4,009,640	3,353,161
固定資産		
有形固定資産	100,716	346,908
無形固定資産		
のれん	65,676	53,445
ソフトウェア	545,977	670,492
その他	62,636	151,355
無形固定資産合計	674,290	875,292
投資その他の資産		
投資有価証券	283,399	995,272
その他	455,582	311,619
投資その他の資産合計	738,982	1,306,892
固定資産合計	1,513,988	2,529,094
資産合計	5,523,629	5,882,255
負債の部		
流動負債		
買掛金	174,404	355,895
1年内返済予定の長期借入金	234,904	91,484
未払法人税等	142,135	35,377
賞与引当金	—	30,655
ポイント引当金	25,478	—
事務所移転費用引当金	36,828	—
その他	521,847	503,976
流動負債合計	1,135,597	1,017,388
固定負債		
長期借入金	395,801	525,203
その他	7,561	49,934
固定負債合計	403,362	575,137
負債合計	1,538,959	1,592,526

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,560,781	1,578,002
資本剰余金	1,497,813	1,514,942
利益剰余金	915,858	930,455
自己株式	△37,640	△37,640
株主資本合計	3,936,814	3,985,760
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	219,916
為替換算調整勘定	15,766	47,940
その他の包括利益累計額合計	15,766	267,856
新株予約権	—	7,966
少数株主持分	32,089	28,145
純資産合計	3,984,669	4,289,728
負債純資産合計	5,523,629	5,882,255

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)
売上高	4,676,474	5,137,037
売上原価	1,560,914	1,862,203
売上総利益	3,115,560	3,274,834
販売費及び一般管理費	2,576,144	3,048,520
営業利益	539,415	226,313
営業外収益		
受取利息	352	680
受取手数料	2,274	2,353
その他	2,369	3,019
営業外収益合計	4,995	6,053
営業外費用		
支払利息	4,998	2,999
支払手数料	—	2,500
株式交付費	14,972	407
為替差損	—	6,919
その他	1,206	4,511
営業外費用合計	21,177	17,337
経常利益	523,234	215,030
特別損失		
固定資産除却損	1,291	3,025
減損損失	—	9,210
事務所移転費用引当金繰入額	23,710	—
その他	7,211	1,892
特別損失合計	32,212	14,128
税金等調整前四半期純利益	491,021	200,902
法人税等合計	180,115	157,542
少数株主損益調整前四半期純利益	310,906	43,359
少数株主利益又は少数株主損失(△)	7,489	△3,332
四半期純利益	303,416	46,691

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	310,906	43,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	219,916
為替換算調整勘定	—	32,173
その他の包括利益合計	—	252,090
四半期包括利益	310,906	295,449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	303,416	298,781
少数株主に係る四半期包括利益	7,489	△3,332

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2 (千円)
	メディア事 業 (千円)	EC事業 (千円)	店舗事業 (千円)	その他事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	2,363,082	426,842	1,389,409	497,139	4,676,474	—	4,676,474
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,611	11,915	382	18,909	△18,909	—
計	2,363,082	433,454	1,401,325	497,521	4,695,384	△18,909	4,676,474
セグメント利益	337,465	34,923	67,277	68,582	508,248	31,167	539,415

(注) 1. セグメント利益の調整額 31,167千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2 (千円)
	メディア事 業 (千円)	EC事業 (千円)	店舗事業 (千円)	その他事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	2,494,267	481,290	1,725,080	436,399	5,137,037	—	5,137,037
セグメント間の内部 売上高又は振替高	853	20,649	17,300	1,887	40,690	△40,690	—
計	2,495,120	501,939	1,742,381	438,287	5,177,728	△40,690	5,137,037
セグメント利益又は損 失(△)	52,585	51,468	145,855	△51,440	198,469	27,844	226,313

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 27,844千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「店舗事業」セグメントにおいて、銀座店の閉鎖の意思決定に伴い固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該セグメントにおける減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において9,210千円です。